

皆さん、おはようございます。令和7年度3学期の終業式を迎えました。

今2名の生徒を表彰しました。1年間を通して本当に多くの生徒の表彰が出来て、心から嬉しく思っています。令和8年度も今年以上に多くの生徒が表彰を受けることを祈っています。

まず1点目。この1年間、1年生は入学式から、2年生は始業式を迎えてから成長の1年となりました。ちょっと具体的に考えてみてください。勉強でも部活でも、精神的なことでも、人間的な部分でも、この1年が成長の1年になったかどうか。総じて、自己判断、自己評価で、この1年間が自分にとって成長に繋がっていた1年だと思う人はどれくらいいますか。逆に、目標があったけれども、そこにはたどり着けなかったし、もっと頑張れる余地があって、なかなか成長とは言えないという人もいるかもしれません。

それは自己の評価なので、自分で判断してもらった方がいいと思いますが、この年度の終わりを迎えて、やはり令和8年度は、高校生活3年間の大切さを考えて、全員が大きく成長してほしいです。

また、自分の思いや目指すところは、周りに口にすることがすごく大事で、話した限りはその言葉に責任を持ってそれを実現しようかなという思いになると思うんです。

勉強でも、部活でも思うんです。例えば、今甲子園で選抜が行われています。剣道でもサッカーでも卓球でも、どんな部活でもいいのですが、野球を学ぶのではないです。目先は、野球がうまくなりたい、卓球がうまくなりたい、剣道を強くなりたいとか、そういう思いでいいと思います。でも、感じてほしいのは、野球で学んでいるということです。毎日の練習、楽しいばかりではないと思います。苦しいこともあるかと思いますが、でも、その中で自分が何を考えて、自分のできることをその課題を解決するためにやっているということが成長に繋がるのだと思います。

野球で学んでください。卓球で学んでください。勉強で学んでください。では、そこで何を学ぶのかは自分で考えてください。筋肉をつけたくて、筋トレをする。1日2日じゃ力はつかないです。でも、半年、1年もすると、腕の筋肉がつかます。

でもその過程は絶対楽なことはないんです。筋肉痛になって、ちょっと休んで、筋肉組織を破壊して、また筋肉トレーニングして組織を破壊してということを繰り返してやっと達成できるものです。

体も心も頭も一緒です。このキャパに合わせた負荷がかからなければ成長にはつながらない。学校に来て、勉強をして、部活動をして、しんどくて寝不足で頑張っていて、これでええんかなと思うかもしれないけれど、それが成長に繋がっている日々なんです。全て成長に繋げるようにするかどうかは自分次第。

人生100年時代でやっていくための力を、土台を、礎をしっかりとつけてほしい。それを実践するためのこの魔法のアドバイスは、感謝、ありがとうと謙虚さしかないです。このありがとうの言葉が口から出る限りは成長します。これは先生も一緒です。そういう思いをお互い持ち続けて、我々も、また生徒の皆さんも大きく成長してくれることを心より祈っています。